

(資料2)

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 6年 1月29日

協議会名：	おいらせ町地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>町民の日常生活の移動手段として町民バスを運行していたが、定路線型で運行する町民バスでは住民の移動ニーズに対応しきれず、サービス改善に向けた検討が必要な状況にあったため、町民バスを再編。北線、市街地循環線を運行するとともに、新たにデマンド型乗合バス（おいらバス）を令和4年4月より運行している。</p> <p>町民の日常生活の移動（買物・通学・通院等）において必要不可欠であり、来訪者の移動等、町の活性化を支える重要な役割も担っていることから、これらの路線を今後も存続することが重要である。</p>